

平成30年6月5日

保護者様

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文

『何が何でも良い習慣』について（お願い）

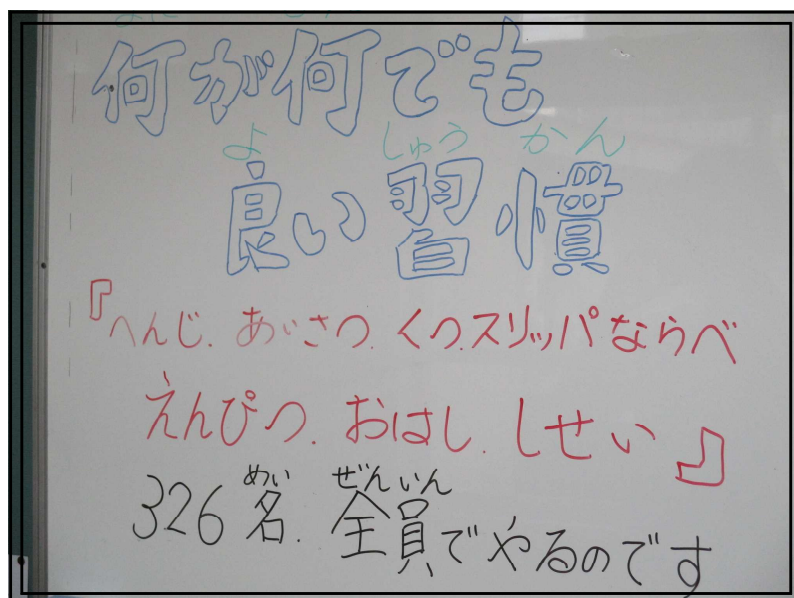
梅雨の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと拝察申し上げます。

さて、HP（校長日記）にも掲載していますが6月の校長講話は標記について子どもたちに伝えました。「正しい姿勢・正しく鉛筆や箸を持つ事」が学習でも生活でも基本だからです。テストや練習プリントに挑戦する時も、先ずは丁寧に記名することで心構えも整います。

講話の後に自分の大切な名前を全校一斉に記名したものが本日持ち帰った名前カードです。326名全員が五小の大切な一員である事の証として全員の顔を思い浮かべながら公印をおしています。

学習ノートの表紙裏等に貼って常に意識する事を各学級担任が子どもたちへ指導を続けています。

ご家庭においても『何が何でも良い習慣』をお子様に伝え続けていただきたくお願い申し上げます。



校長室前
「校長・教頭のつぶやき」より